

レッスンの日記を読んで「学んだこと

H26. 2. 20. (木)

レッスン日記を読んで"学んだ"こと

読んだ"日記"

2008年3/23

S

2011年11/10

いろいろありましたが
強烈な印象の言葉を
まとめてみました。

1

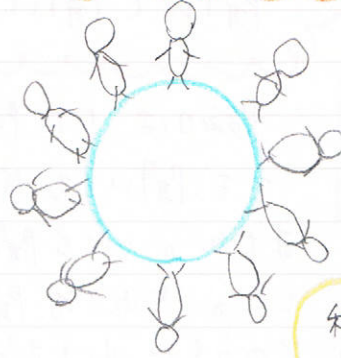
1. 1. 構え

やるかやらないか

とても厳しい言葉に思われましたが、今まで「やらないこと」に理由をつけて言い訳ばかりしていました。「やる」ことに理由はなくただ「実行すればいいこと」なのである。それがとても難しい... 疲れている、眠いと言い訳しなくなりました。でも気持ちを切りかえてやるしかありません。

覚悟を決める 私の
中では
" 気持ちを切り変える "

私は地球に立つ一人の人間



人間はお互いに作用しながら生きています。自分の行動は相手にも作用するもの。それがまわって自分に戻ってくる。

私の
中では **責任がある**

時間は作るもの

時間 = 自分の人生

時間を作ろうとすると、何にどのくらい時間を使っているのか振り返ることになります。当たり前である1日=24時間ということに痛感します。24時間しかないのです。

私の
中では **時間を作る**
" "

自分の生き方を決める作業

1秒1秒を
命をはって
真剣に生きる

この言葉が1番印象に残っています。生きている以上、私は死に向かうことになるため、1秒1秒が大事になるという事は理解できました。では、具体的にどういうことが1秒1秒を大事にすることになるのかを考えてみると、上の3つの言葉になるのだと思います。



リスニング日記を読んで「学んだ」こと

2

復習について

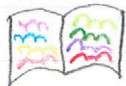
聞いて聞いて聞きこむ

最初は、ただ「聞けば良いのか」と思っていました。
でも聞いても先生が「何と言っているのか」「聞こえ
ません。いくら聞いても聞こえないのが辛くて泣きま
した。それでも聞き続けるしかないのです。
そのうちに「少しずつ聞こえる戸外」で「くるものだし、
聞けば「聞くほど」発見や気づきが増えて
いきます。

何とかして
1日中聞く状況
を作ること。

その
中では

印象のつみかさね



カラフルなノート
楽しいノート

印象

楽しい
リスニング

とても苦労
して覚えた
単語



おいしく
おいわら

オペラ歌手のように話す

話す練習は、口がなめらかに
動かし、つかえつかえとなり
とても取れないものです。

でも言葉は自分の気持ちも伝えて
相手に受けとめてもらうもの。

相手に伝えるためには全身で
表現しなければ伝わらないと
思っています。

命をばってマネすれば

メッキではない本物になる

話す練習はICレコーダーの通り
にまず先生の声を聞いてそれを
マネする形で練習します。

ただ発音をマネしようとしただけ
では先生と同じ話し方には
なりません。これがどうしてなのか
を追求していくことが命をばって
マネをするということだと今は
考えています。